

【令和8年度用 様式1ー表】 令和8年度 特色ある学校づくり推進事業 計画書

学校番号	125	豊田市立 旭中 学校	代表	近藤 宣広
------	-----	------------	----	-------

テーマ	分野	b	地域連携
郷土を見つめ、郷土に学び、自らの生き方を求める生徒の育成をめざして			
サブテーマ 地域の人・もの・こととの関わりをととして	(その他)は分野を右欄に記入		
学校づくりの視点(ねらい)	<p>1 学年ごとにテーマを設定し、生徒一人一人が個人の課題を追究していく活動「学びの時間」(総合的な学習の時間)に取り組み、地域における諸課題について、地域のひと・もの・ことと関わりながら学習を進めることで、自ら学びに向かう力、自己の生き方を考える力を育成する。</p> <p>2 地域の福祉施設や保育施設への訪問等、世代間、地域間を超えた人との交流を通して、社会性を培い、人を思いやる心と協調性を高める。</p> <p>3 地域の施設・名所への訪問や体験活動、地域講師による講話や学習及び隣接する高校見学等を通して、地域の特徴を理解するとともに、地域の魅力を再発見できる機会とする。</p> <p>4 校内整備員が校内整備の一環として、特に敷地周辺の森林や草木伐採等の作業をすることで、生徒にとって安心・安全が担保できるようにする。</p> <p>5 上記1～4の活動によって得た学習の成果を、随時地域へ発信し、地域との相互理解を深めることで、学びの場の充実を図り、また地域の方々への感謝の気持ちを高める。</p>		
活動内容・計画	<p>1 学びの時間                      4月…… オリエンテーション                      6～10月… 体験学習・課題追究                      10月…… 追究のまとめ                      11月…… 発表会(文化祭など)                      2月…… 活動記録のまとめ</p> <p>2 福祉施設・保育施設・地域施設等訪問                      6～10月… 事業所、名所等訪問、職場体験学習                      7月…… 福祉施設「ぬくもりの里」訪問                      8月…… 各施設でのボランティア活動                      10月…… こども園訪問                      5～11月… 高校見学</p>		
補助員配置	校内整備員		
実績・期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の興味関心が高い地域課題について、生徒自らが課題を設定し追究することにより、学びに対する個々の潜在的な能力を引き出し、自ら学びに向かう態度を育てることができる。</li> <li>・地域のひと・もの・ことに触れることにより、生徒自身が地域の一員であるという所属感を高めるとともに、郷土を愛し、故郷の文化を継承する担い手になろうという意識を高めることができる。</li> <li>・「地域の人から学ぶ、地域で体験する、地域へ提案する」等、地域と連携した活動により、地域との関わりを深めるとともに、学校の教育活動への理解へとつなげることができる。</li> <li>・様々な職業観、現場で働く人の生き様に触れることや上級学校について深く知ることにより、生徒が自分の将来についてじっくり考えたり、人生設計の指針としたりすることができる。</li> <li>・お年寄りや幼児との交流を通して、思いやりの心、奉仕の精神を育てることができる。</li> </ul>		
検証方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まとめの発表会における、保護者や地域の方々による評価や意見、感想。</li> <li>・保護者アンケートの「特色ある学校づくり」等の項目による評価。</li> </ul>		